

さくら並木

花開いた『全員野球』

～市町村職員野球大会仙南地区予選会優勝～

大河原町長 齋 清志

野球と言えば、8月は甲子園球場での全国高等学校野球選手権大会が国民的な行事でしょう。今年も県代表の仙台育英の活躍をはじめ、高校球児の一生懸命な姿は見る私たちの感動を呼び、悲喜こもこも様々なドラマを生みました。『全員野球』に代表される表現は、『スポーツの持つ醍醐味や人々の心をつなぐ大切な役割を、私たちにも素直に伝えてくれているように感じています。

さて、かなり身近な野球の話になりますが、8月3～4日に第71回宮城県市町村職員野球大会仙南地区予選会（楽天イーグルス蔵王球場）が開催されました。過去70年の球史には本町の優勝の記録は存在しませんが、今年は見事初優勝を成し遂げました。令和の新时代に、そして仙南地方町村会の会長就任の年に華を添えて戴きました。選手諸君の健闘に心から拍手を送るとともに感謝の気持ちで一杯です。

それでは我田引水ながら戦況を報告します。2回戦から登場した本町は、丸森町と対戦して見事な5回コールド勝ちでした。投手のコントロールが良く、打線も好調で大量得点を重ねての完勝でした。ベンチもスタンドも一体感があって

バランスの良さを感じました。

準決勝は、蔵王町と柴田町をコールドで撃破してきた優勝候補の呼び声高い、巨理行政が相手でした。試合は先発した若手職員と相手投手との投手戦の様相となりました。攻守の要所を締める熱戦の中、勝負の分かれ目は『全員野球』を感じさせる雰囲気であったと思っています。本町は、『ドンマイ、ドンマイ』の声が大きく飛び交い応援団の息もピタリでした。そして、緊迫した試合は本町に女神が微笑む結果となりました。

『勝った。県大会（2チーム出場）へ行くぞー』と叫んだら、『ウオー』と選手の大きな声が返ってきました。年甲斐もなく涙が頬を伝って流れました。選手たちの目にも涙が溢れ、心と心がつながる思いが実感できました。

そして、いよいよ迎えた巨理町との決勝戦でしたが、残念ながら観戦は叶いませんでした。気掛かりでいたところ、巨理町長より初優勝を讃えるメールをいただきました。『全員野球の優勝は、町の歴史に燦然と輝くことでしょう。共に県大会で頑張りましょう』とのことでした。

野球部の職員は、仕事を終えて

週に2日ほどの練習に励みながらチームワークを培ってきたのとことです。この積み重ねてきた練習の成果は、『全員野球』と『ドンマイ精神』へとつながって、目標としてきた優勝として結実したのです。選手一人ひとりの希望に満ちた頼もしい姿を見ることができました。この精神は、『役場が誰のためであるのか』という職員に課せられたミッションの遂行にも、必ずや繋がっていくものと確信しているところです。

（8月19日記）



えずこホール イベント案内

ウィーン=ベルリン ブラスクインテット



世界最高峰の2大オーケストラのトップレベル奏者5名がオーケストラの垣根を越えて集結。煌びやかで美しく、うっとりするほどまろやかな演奏を披露します。演奏予定曲は、五重奏の定番曲、最新曲、クラシックの名曲から成る多彩なプログラム。また、名手たちそれぞれのソロにも注目。今までのブラスクインテットの常識を覆すほど豊かで充実した演奏に、ご期待。

9/19 [木] **TICKET** 全席指定
19:00開演 一般 **5,000円**
大ホール U-24 **2,500円**

初見教材センターフェスティバル あそびあまつり



大人気のおもちゃの交換イベント「かえっこバザール」を始め、庭には劇団コープスの“ひつじ”が登場！そのほか、踊ったり、聴いたり、触ったりと、親子で楽しめる年齢制限なしの無料プログラムも約20種類あります。使わなくなったおもちゃを持ってみんな集まれ♪

9/16 [月・祝] 13:30~
会場: えずこホール・はねっこアリーナ
※詳しくはホールまでお問い合わせください。

みんなのえぞっこひろば ~親子で楽しむ遊びの場所~

9/4 [水]
10:00~12:00
■参加: 無料
■会場: ホワイエ
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)

お問い合わせ **TEL 0224-52-3004**
info@ezuko.com
URL <http://www.ezuko.com/>
えずこホール
仙南芸術文化センター
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1



学び舎通信

町内小中学校の情報を
毎月お届けします



毎年夏休みに行われるこの大会も回を重ねること39回となりました。8人制ビニールバレーボールの大会で、親子混成の各学年4チームで合計12チームに分かれて優勝を目指します。事前に学年ごとの練習会が開かれていたこともあり、各チームともチームワークはばっちりです。特に今年は生徒の練習量が多かったようで、例年よりもレベルが高いとの声が聞かれました。天候に恵まれすぎたのか気温が徐々に上がって熱中症の危険がある状況となり、決勝トーナメントは行えませんでした。それでも、暑さに負けないはず



つとしたプレーが続き、体育館には互いのチームを応援する声が響き渡りました。ほんの半日の行事ではありませんが、PTAの役員の皆さん中心に運営されるこの行事は、互いの絆を確かめ、そして深め合う金ヶ瀬中学校にとって大切な行事の一つです。



暗唱大好き

「勉強いっぱい」
〜暗唱読本の活用〜

本校では、学年・学級ごとに計画的に暗唱読本「寿限無」に取り組んでいます。日頃の成果を発表する場として、6月26日に暗唱発表会を行いました。どの学年も練習の成果を発揮し、演技や歌なども取り入れて発表しました。その中で、3年生は「町民憲章」の暗唱を行いました。学年の発表のあとに、全校でも「町民憲章」を唱えました。「ふるさと大河原 いにしえのぬくもり」とともに 育てようふれあいの町を」という最後のフレーズがそろ



い、全校児童の声が体育館に響きわたりました。子供たちは挑戦しがいのある学習や暗唱に取り組むことをとおして少しずつできるようになっていく喜びや充実感を得ています。さらに、その頑張りを認められることで、やる気と自信につながっています。二学期も、楽しく暗唱に取り組ませ、子供の表現する力を高めていきます。

